



好調のアストンマーティン 新型 Vantage GT3 10年ぶりのブラジル開催となる FIA WEC に参戦

- 新型アストンマーティン Vantage GT3、世界各地で次々と勝利を収めた1カ月の後に FIA WEC に参戦
- Heart of Racing と D'station Racing は新型 Vantage GT3 で FIA WEC 初優勝を狙う
- アストンマーティンが WEC アウトドローモ・ホセ・カルロス・パーチェ戦で最も多く勝利した GT マニュファクチャラーとなって10年、かつて好成績を収めた場へ
- Heart of Racing、ワトキンス・グレンでの GTD Pro クラス優勝に続き、IMSA ウェザーテック・スポーツカー選手権のカナダ戦に臨む



2024年7月10日、サンパウロ（ブラジル）：

今週末、FIA 世界耐久選手権が10年ぶりにブラジル・サンパウロのアウトドローモ・ホセ・カルロス・パーチェ（インテルラゴス・サーキット）にて開催されます。アストンマーティンの新型 Vantage GT3 も、パートナーチームの Heart of Racing と D'station Racing と共に WEC の舞台に再挑戦します。

今年初めにシルバーストンで初公開された新型ロードカーの **Vantage** から多くを受け継ぐ新型 **Vantage GT3** は、アストンマーティンの実績ある接着アルミシャシーを中心に組み立てられ、4.0リッターV8 ツインターボエンジンを動力源としています。WEC クラス初優勝を狙いながら、好調に快進撃を続けています。

アストンマーティンは6月、Comtoy Racing による1948年以降のスパ・フランコルシャン24時間レース総合優勝を含め、5つもの見事な勝利を収めました。Heart of Racing はワトキンズ・グレンで開催されたIMSA ウェザーテック・スポーツカー選手権にて新型 **Vantage** の初勝利を挙げ、Blackthorn Racing はル・マン24時間レースのサポートレースであるロード・トゥール・マンで優勝を獲得しました。Walkenhorst Motorsport はニュルブルクリンク耐久シリーズでPRO-AMクラス優勝を果たしています。この一連の勝利の最初を飾ったのは、D'station Racing が日本のSUPER GTシリーズで達成した、アストンマーティン初の同シリーズGT300クラス優勝でした。

WEC開幕戦のカタール1812kmレースでどちらも表彰台を獲得したD'station Racing と Heart of Racing が次に向かうのは、アストンマーティンが他のどのマニュファクチャラーより多くのGTクラス優勝実績を誇るインテルラゴスです。英国のウルトラ・ラグジュアリー・スポーツカー・ブランドであるアストンマーティンは、ブラジルにあるインテルラゴス・サーキットにて2012年から2014年の間に開催された3つのレースで、3つの優勝とそれとは別に3つの表彰台を獲得しています。

カタールでは3位フィニッシュを決めたD'station Racing は、3度FIA WECチャンピオンに輝いた実績に先日のスパ24時間レースの新たな優勝を加えたマルコ・ソーレンセン（デンマーク）が、フランスおよびヨーロッパGT4のタイトル獲得者エルワン・バスタード（フランス）と組み、チャンピオンシップ首位との差33ポイントのLMGT3クラス4位でシーズン後半を開始します。インテルラゴスではクレメント・マテウ（フランス）が再びチームに参加します。

Heart of Racing は、ル・マンで明け方までの長時間スティントをこなしてチームを上位争いに食らいつき続けさせたチーム代表兼ドライバー、イアン・ジェームス（英国）がいつものチームメイトであるダニエル・マンチネッリ（イタリア）とIMSA優勝経験者アレックス・リベラス（スペイン）と再びタッグを組みます。リベラスはロス・ガン（英国）と共に、先月ワトキンズ・グレンで開催されたIMSAにて、アストンマーティンとHeart of Racing に新型 **Vantage** 初のIMSA優勝をもたらしています。

IMSAで2022年にGTDクラス優勝を果たしているHeart of Racing は、IMSAシーズン中唯一のカナダ開催となるカナディアンタイヤ・モスポーツ・パークではドライバー布陣を変更します。27号車で2022年シーズンのIMSA GTD優勝者であるロマン・デ・アンジェリス（カナダ）と組むのはMagnus Racingでお馴染みのスペンサー・パンペリー（米国）です。ワトキ

ンズ・グレンではジョン・ポッター（米国）とアンディ・ラリー（米国）と共に GTD の表彰台を獲得しているパンペリーは、ブラジルのレースに参戦するザカリー・ロビション（カナダ）に代わってチームに参加します。

英国人ワークスドライバーのガンが GTD Pro クラスで通常はパートナーを組むリベラスもインテルラゴスに出場するため、ガンはチームの別の PRO クラスのレーサー、マリオ・ファーンバッハー（ドイツ）と 23 号車で GTD Pro に参戦します。Heart of Racing が 2022 年にモスポートで GTD Pro の表彰台を勝ち取った勢いを維持しながら、さらに上を目指します。

アストンマーティンの耐久モータースポーツ責任者のアダム・カーターは、次のように述べています。「新型アストンマーティン Vantage GT3 は、スパ・フランコルシャン 24 時間レース優勝に IMSA 初勝利と、6 月は絶好調でした。WEC の前戦、ル・マン 24 時間レースでもその競争力の高さを証明し、車もチームも優勝を競えることがわかっています。とほいうものの、世界選手権では他のチームも極めて高い競争力を持っています。アストンマーティンにとっても、Vantage にとっても、10 年ぶりのブラジル開催に出場できるのはとても喜ばしいことで、トラックでの実績を考えると、今週末さらなる勝利を狙える根拠は十分にあります。今週末は、IMSA での Heart of Racing の成功も祈っています。ワトキンズ・グレンでの GTD Pro 優勝は勝つべくして勝ち取ったものであり、モスポートでの GTD 出場でも同様の成功が見られることを期待しています。」

サンパウロ 6 時間レースの公式練習は 7 月 12 日（金）の現地時間 10:45（英国標準時 14:45）、レースは 7 月 14 日（日）の現地時間 11:30（英国標準時 15:30）に開始されます。IMSA のモスポート戦も、練習は 7 月 12 日（金）の現地時間 13:45（英国標準時 18:35）、レースは 7 月 14 日（日）の現地時間 11:05（英国標準時 16:05）に開始されます。詳細は各シリーズの公式ウェブサイトと公式アプリでご確認ください。

こちらのプレスリリースに関する素材は、下記よりダウンロード可能です。

<https://we.tl/t-04KK1RPPAU>

アストンマーティン・ラグondaについて

アストンマーティンは、世界でもっとも熱望されるウルトラ・ラグジュアリー・ブリティッシュ・ブランドとなることを目指し、人々を魅了してやまないハイパフォーマンス・カーを作っています。

ライオネル・マーティンとロバート・バンフォードによって1913年に設立されたアストンマーティンは、スタイル、ラグジュアリー、パフォーマンス、エクスクルーシブネスを象徴するグローバル・ブランドとして知られています。アストンマーティンは、最先端のテクノロジー、

卓越したクラフトマンシップ、美しいスタイルを融合させ、Vantage、DB12、DBS、DBXに加え、同社初のハイパーカーであるValkyrieなど、高い評価を得ている一連のラグジュアリー・モデルを生み出しています。また、Racing. Green. サステナビリティ戦略に沿って、アストンマーティンは2025年から2030年にかけて、PHEVとBEVを含むブレンドドライブトレインアプローチによる内燃エンジンの代替システムの開発にも取り組んでおり、電気自動車のスポーツカーとSUVのラインナップを持つという明確なプランを描いています。

英国のゲイドンを拠点とするアストンマーティン・ラゴндаは、ラグジュアリー・カーを設計、製造、輸出し、世界で50以上の国で販売しています。スポーツカー・ラインナップはゲイドンで製造されており、ラグジュアリーSUVのDBXは、ウェールズのセント・アサンで製造されています。同社は、2030年までに製造施設をネットゼロにする目標を掲げています。

ラゴндаは1899年に設立され、1947年にアストンマーティンとともに故デビッド・ブラウン卿に買収され、現在は「Aston Martin Lagonda Global Holdings plc」としてロンドン証券取引所に上場しています。

2020年には、ローレンス・ストロールが同社のエグゼクティブ・チェアマンに就任し、未来の重要な分野に対して新たな投資を行うと同時に、アストンマーティン・アラムコ・フォーミュラ1®チームとともにモータースポーツの頂点へと復帰し、英国を象徴するブランドとして新たな時代へと乗り出しています。



<https://media.astonmartin.com/>

メディア問い合わせ先：

Aston Martin Lagonda
Head of Regional Marketing & Communications-Asia Pacific
有澤 久美子

kumiko.arisawa@astonmartin.com

Marketing & Communications Manager-Japan
松永 悠理

yuri.matsunaga@astonmartin.com

株式会社ブレインズ・カンパニー

加藤 七瀬：070-7611-6970 中井 美里：070-2238-5865

astonmartin-pr@pibc.co.jp